

令和8年6月16日

市町村障がい福祉主管課長 殿
(横浜市及び川崎市を除く。)

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課長
(公 印 省 略)

令和8年度神奈川県相談支援従事者初任者研修の受講申込みについて (依頼)

本県の障がい福祉行政の推進につきましては、日頃格別の御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このことについて、別添実施要領のとおり実施しますので、貴市町村の所管する相談支援事業所等に周知いただくとともに、当該事業所等から提出のあった「令和8年度神奈川県相談支援従事者初任者研修受講申込書」(入力フォームによる)を取りまとめの上、優先順位をつけて、ご提出してください。

なお、指定した入力フォームでの対応が難しい等、特段の事情がある方に関しましては、市町村窓口障害福祉主管課にて、これまで通りの受講申込書(別紙2-2)にご記入をいただいた上、お手数ですが、申込者名簿へ転記の上、提出をお願いいたします。

また、原則として、今年度又は来年度に相談支援業務に従事する者を優先して受講者を選考する予定としています。優先順位の設定に当たっては御留意ください。

- 1 提出期限 令和8年7月17日(金)17時【必着】
- 2 提出方法 電子メール
- 3 提出先 特定非営利活動法人かながわ障がいケアマネジメント
従事者ネットワーク事務局
support@kcn.or.jp

4 留意事項

<優先順位の設定について>

- ・例年、受講目的が相談支援業務に従事するためではなく、相談支援業務を学ぶためという方が一定数いらっしゃいます。
相談支援員または専門員としての就業予定がない者でも受講は可能ですが、応募者多数の場合は、予定のある者を優先となることから、受講の受付に当たっては、「実務に就くための見通しを持っているかどうか」をよく確認の上、優先順位の設定をしていただけますようお願いいたします。
- ・なお、優先順位については、受講者決定前に市町村へ問い合わせをさせていただく場合がありますことを申し添えます。

<インターバル実習における事例の準備に関する注意喚起>

- ・昨今、インターバル実習の受講に必要な事例を準備せずに、実習に参加する受講生が見受けられます。実習の受講には事例の準備が必須となりますので、注意喚起に加え、事例の準備に関する相談等について、ご協力をお願いします。
- ・また、事例となる支援対象の方は、原則、インターバル実習の指導に当たる基幹相談支援センター等の所轄地域内(当該市町村の所轄地域内)において、サービスを受けている方となるよう、併せて注意喚起をお願いします。

【実施要領等の入手方法】

実施要領及び受講申込書は、

ウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」

→「書式ライブラリ」

→「7. 研修会・説明会等のお知らせ（県内共通）」

→「2 相談支援従事者研修」

に掲載されていますので、ダウンロードして御利用ください。

<https://shougai.rakuraku.or.jp/search-library/lower-3-3.html?topid=4&id=128>

問合せ先

企画グループ 松木

電話 (045)285-0528（直通）

ファクシミリ (045)201-2051

電子メール shofuku-kikaku.g4cn@pref.kanagawa.lg.jp